

アムンディ・欧州CBファンド
 (トルコリラコース)
 <毎月決算型>

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産（転換社債）	
信託期間	2014年3月28日から2019年7月18日までです。	
運用方針	欧州の転換社債（CB）を主要投資対象とするユーロ売り／トルコリラ買いの為替取引を行う、「Amundi Funds ヨーロピアン・コンバーチブル・ボンド（Q-I4 TRY Hgd、トルコリラ）」を主要投資対象とし、中長期的な投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。なお、「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」への投資も行います。	
主要運用対象	アムンディ・欧州CBファンド (トルコリラコース) <毎月決算型>	Amundi Funds ヨーロピアン・コンバーチブル・ボンド（Q-I4 TRY Hgd、トルコリラ） CAマネープールファンド (適格機関投資家専用)
	Amundi Funds ヨーロピアン・コンバーチブル・ボンド（Q-I4 TRY Hgd、トルコリラ）	欧州の転換社債
	CAマネープールファンド (適格機関投資家専用)	本邦通貨表示の短期公社債
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。原則として外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎決算時（年12回、原則毎月18日。休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。分配金額は、委託者が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。	

償還 運用報告書（全体版）
 第11作成期

第59期	（決算日	2019年2月18日）
第60期	（決算日	2019年3月18日）
第61期	（決算日	2019年4月18日）
第62期	（決算日	2019年5月20日）
第63期	（決算日	2019年6月18日）
第64期	（償還日	2019年7月18日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当ファンドはこの度、2019年7月18日に信託期間を満了し、償還の運びとなりました。ここに、謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

アムンディ・ジャパン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目2番2号

お客様サポートライン 0120-202-900（フリーダイヤル）

受付は委託会社の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページアドレス：<https://www.amundi.co.jp/>

■最近5作成期の運用実績

	決 算 期	基 準 価 額 (分 配 額)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率	投 資 信 託 証 券 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		円	円	%	%	%	百万円
第7作成期	35期 (2017年2月20日)	6,262	70	4.9	0.2	96.3	96
	36期 (2017年3月21日)	6,284	70	1.5	0.2	96.4	96
	37期 (2017年4月18日)	6,050	70	△ 2.6	0.2	97.3	99
	38期 (2017年5月18日)	6,469	70	8.1	0.2	97.4	100
	39期 (2017年6月19日)	6,469	70	1.1	0.2	97.3	85
	40期 (2017年7月18日)	6,524	70	1.9	0.2	97.5	99
第8作成期	41期 (2017年8月18日)	6,274	70	△ 2.8	0.1	97.0	182
	42期 (2017年9月19日)	6,408	70	3.3	0.0	73.8	425
	43期 (2017年10月18日)	6,129	70	△ 3.3	0.0	95.7	728
	44期 (2017年11月20日)	5,787	70	△ 4.4	0.0	96.1	909
	45期 (2017年12月18日)	5,671	70	△ 0.8	0.0	97.2	689
	46期 (2018年1月18日)	5,795	70	3.4	0.0	97.2	642
第9作成期	47期 (2018年2月19日)	5,583	70	△ 2.5	0.0	97.5	620
	48期 (2018年3月19日)	5,297	70	△ 3.9	0.0	97.2	583
	49期 (2018年4月18日)	5,110	70	△ 2.2	0.0	97.2	556
	50期 (2018年5月18日)	4,927	70	△ 2.2	0.0	97.3	491
	51期 (2018年6月18日)	4,597	70	△ 5.3	0.0	96.6	453
	52期 (2018年7月18日)	4,499	70	△ 0.6	0.1	93.3	368
第10作成期	53期 (2018年8月20日)	3,498	70	△20.7	0.1	94.0	247
	54期 (2018年9月18日)	3,389	50	△ 1.7	0.1	96.2	226
	55期 (2018年10月18日)	3,780	50	13.0	0.1	94.2	253
	56期 (2018年11月19日)	3,935	50	5.4	0.1	93.1	265
	57期 (2018年12月18日)	3,848	50	△ 0.9	0.1	95.2	259
	58期 (2019年1月18日)	3,761	50	△ 1.0	0.1	95.9	255
第11作成期	59期 (2019年2月18日)	3,967	50	6.8	0.1	94.9	242
	60期 (2019年3月18日)	3,905	50	△ 0.3	0.1	92.1	166
	61期 (2019年4月18日)	3,755	50	△ 2.6	0.1	93.3	160
	62期 (2019年5月20日)	3,544	50	△ 4.3	0.1	90.1	151
	63期 (2019年6月18日)	3,574	50	2.3	0.1	92.5	141
		(償 還 時)	(償還価額)				
	64期 (2019年7月18日)	3,599.71		0.7	—	—	143

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは運用成果の目標基準となるベンチマークを設けておりません。また、当ファンドと適切に対比できる参考指数はありません。以下同じ。

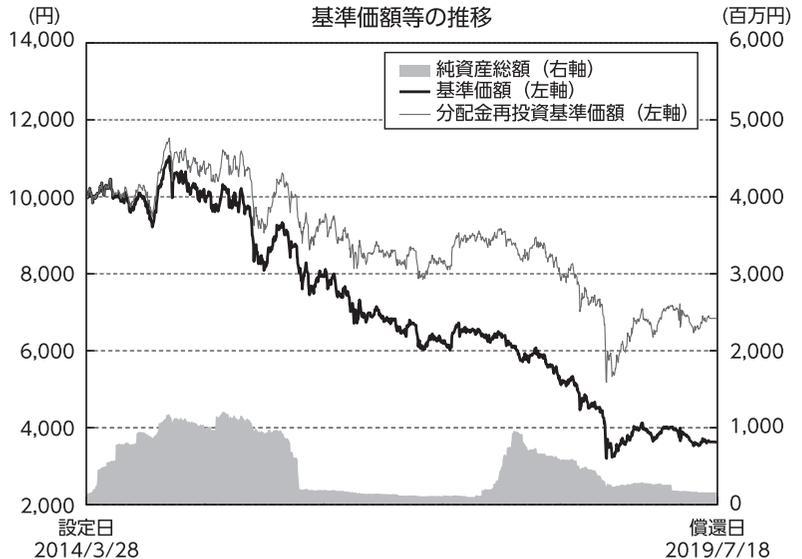
■ 当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基準価額	騰 落 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
第59期	(期 首) 2019年 1月18日	円 3,761	% -	% 0.1	% 95.9
	1月末	3,896	3.6	0.1	91.1
	(期 末) 2019年 2月18日	4,017	6.8	0.1	94.9
第60期	(期 首) 2019年 2月18日	3,967	-	0.1	94.9
	2月末	3,976	0.2	0.1	97.1
	(期 末) 2019年 3月18日	3,955	△0.3	0.1	92.1
第61期	(期 首) 2019年 3月18日	3,905	-	0.1	92.1
	3月末	3,629	△7.1	0.1	95.6
	(期 末) 2019年 4月18日	3,805	△2.6	0.1	93.3
第62期	(期 首) 2019年 4月18日	3,755	-	0.1	93.3
	4月末	3,657	△2.6	0.1	92.8
	(期 末) 2019年 5月20日	3,594	△4.3	0.1	90.1
第63期	(期 首) 2019年 5月20日	3,544	-	0.1	90.1
	5月末	3,599	1.6	0.1	92.3
	(期 末) 2019年 6月18日	3,624	2.3	0.1	92.5
第64期	(期 首) 2019年 6月18日	3,574	-	0.1	92.5
	6月末	3,603	0.8	-	-
	(償還時) 2019年 7月18日	(償還価額) 3,599.71	0.7	-	-

(注) 期末基準価額は当該期の分配金込み、騰落率は各期首比です。

【設定以来の基準価額等の推移】

第1期首 (設定日)	10,000円
第64期末 (償還日)	3,599円71銭
既払分配金 (税込み)	4,070円
騰落率	△31.9% (分配金再投資ベース)



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

【基準価額の主な変動要因】

下落要因

- ① 2016年前半に株式市場や社債市場が世界的に下落し、欧州CB市場も悪影響を受けたこと
- ② 2018年前半に欧州株式市場が下落したことや、米中の貿易摩擦をめぐる懸念と欧州の政治リスクの再燃が欧州CB市場の重しとなったこと
- ③ 為替市場において、信託期間を通して全般的にトルコリラ安・円高基調となったこと

上昇要因

- ① 2014年後半から2015年前半にかけて、ECB（欧州中央銀行）のドラギ総裁などが国債の購入も含む量的緩和策の導入に積極的な姿勢を示したことから、市場に安心感が広がったこと
- ② 為替市場において、2014年10月半ばから12月初旬および2018年9月から11月に、トルコリラ高・円安となったこと
- ③ ユーロ売り／トルコリラ買いの為替取引により、プレミアム（金利差相当分の収益）を得たこと

【投資環境】

〈欧州CB市場〉

2014年半ばに軟調な商品市況や新興国市場の問題をきっかけに株式市場に神経質な動きがみられたことやクレジット・スプレッド（国債との利回り格差）が拡大した後、ドラギECB総裁などが量的緩和策の導入に積極的な姿勢を示したことから市場に安心感が広がり、2015年前半にかけて欧州株式市場は大きく反発しました。2015年後半から2016年前半にかけては、中国元の対米ドル為替レートが突然切り下げられたことを受け、株式などのリスク資産を回避する姿勢が世界的に強まったことなどを受けて、欧州株式市場と欧州社債市場は下落しました。2017年前半には、マクロ経済指標の改善と政治的な安心感を背景に欧州株式市場は上昇し、欧州投資適格債のクレジット・スプレッドが大幅に縮小するなか、欧州社債市場が好調に推移する展開となりました。その後、2018年前半と後半には米中間の貿易摩擦への懸念の高まりなどが背景となり株式市場は下落し、クレジット・スプレッドは拡大しました。2019年に入り、米中間の貿易交渉が進展するとの期待やFRB（米連邦準備理事会）やECBによる利下げ観測が相場を支え、欧州株式市場は上昇基調で推移し、欧州社債市場も堅調に推移する展開となりました。こうした市場環境を受け、欧州CB市場は2014年後半から2015年前半にかけて上昇した後、2016年前半にかけて大幅に下落しました。その後、2017年前半にかけて上昇基調で推移しましたが、2018年は軟調傾向となり、2019年には反発に転じる動きとなりました。

〈為替市場〉

当ファンド設定当初、46円台で始まったトルコリラ／円相場は、日銀が予想外の金融緩和策拡大を発表すると、2014年末に向けて急速な円安が進行してトルコリラ／円相場は一時54円台をつけました。その後は、世界景気に対する不透明感やエルドアン大統領が金融政策に介入する姿勢が嫌気され下落基調となると、地政学的リスクの高まりや米国との関係悪化など悪材料が相次ぎ、トルコリラ売りが集中した2018年夏頃に一時1トルコリラ15円台へ下落するなど、トルコリラ安・円高基調が継続しました。

〈日本の短期国債市場〉

当ファンド設定当初は、日銀の「量的・質的金融緩和」のもと、TDB（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは0%をやや上回る水準で推移していましたが、日銀がマネタリーベース拡大のためにTDBを大量に買い続けたことから2014年後半に利回りは緩やかに低下し、マイナス圏での推移となりました。2016年1月末に日銀が「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」を採用し日銀当座預金に対するマイナス金利導入が決定されると、利回りは更に低下し、一時は-0.40%を下回る水準まで低下しました。2017年以降は日銀の金融緩和縮小が意識され始めたことから、利回りのマイナス幅は縮小したものの、-0.1%を大きく上回ることはなく、-0.14%前後で償還日を迎えました。

【ポートフォリオ】

＜当ファンド＞

当ファンドは、欧州の転換社債を主要投資対象とするトルコリラ建の外国籍投資信託「Amundi Funds ヨーロピアン・コンバーチブル・ボンド（Q-I4 TRY Hgd、トルコリラ）※」と、円建の国内籍投資信託「CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）」を投資対象とし、中長期的な投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行いました。当ファンドは「Amundi Funds ヨーロピアン・コンバーチブル・ボンド（Q-I4 TRY Hgd、トルコリラ）※」に90%以上投資することを基本としていることから、この運用の基本方針に従い、当該投資信託を高位に組入れました。ただし、2019年7月18日の償還に向けて2019年6月下旬に組入る有価証券等を売却し、以降はコール・ローン等の短期金融資産を中心とした安定運用に切り替えました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

＜Amundi Funds ヨーロピアン・コンバーチブル・ボンド（Q-I4 TRY Hgd、トルコリラ）※＞

当ファンドは、下値抵抗力がある一方で株価上昇に追随できる特性を備えた銘柄を重視し、こうした特性のバランスが良い新発債をポートフォリオに加えました。また、転換価格と株価に差のある保有銘柄については、新発債に入れ替えるなどCB特性の改善を図りました。パフォーマンスの良好な銘柄やセクターについては利益確定のため一部売却しました。一部の銘柄においては、コンバクシティブの利点を活かすための取引を行いました。

（アムンディ・アセットマネジメント）

実質的なユーロ建資産に対し、ユーロ売り／トルコリラ買いの為替取引を行い、信託期間を通じてトルコリラのエクスポージャーをおおむね100%に維持しました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

※2019年6月1日付で、外国籍投資信託「Amundi Funds—コンバーチブル・ヨーロッパ（I4HTYシェアクラス、トルコリラ）」は、「Amundi Funds ヨーロピアン・コンバーチブル・ボンド（Q-I4 TRY Hgd、トルコリラ）」に名称変更されました。

＜CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）＞

設定来、主として12ヵ月以内に償還を迎える国債、政府保証債、地方債への投資と債券現先取引を行い、安定した収益の確保を目指して運用を行いました。

（アムンディ・ジャパン株式会社）

【分配金】

収益分配金につきましては、基準価額水準および市況動向等を勘案した結果、分配を行いました。第59期から第63期の分配金額および分配原資の内訳につきましては、後記の「分配金のお知らせ」をご覧ください。また、設定来の分配金額につきましては、後記の「投資信託財産運用総括表」をご覧ください。なお、収益分配に充てず、信託財産内に留保した収益については、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行いました。

満期償還にあたり、受益者のみなさまのご愛顧に対し心からお礼申し上げます。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第59期～第64期 (2019年1月19日 ～2019年7月18日)		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	20円 (6) (14) (1)	0.541% (0.150) (0.375) (0.016)	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用 (印 刷 費 用) (そ の 他)	3 (3) (0)	0.083 (0.082) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ファンドの法定開示資料の印刷に係る費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	23	0.624	

期中の平均基準価額は3,726円です。

- (注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。
(注3) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

■ 当作成期中の売買及び取引の状況（2019年1月19日から2019年7月18日まで）

投資信託受益証券、投資証券

決 算 期		第 59 期 ～ 第 64 期			
		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	CAマネーブルファンド（適格機関投資家専用） (ルクセンブルク)	口	千円	口	千円
		—	—	202,263	203
外国	Amundi Funds ヨーロピアン・コンバーチブル・ ボンド (Q-I4 TRY Hgd、トルコリラ)	口	千トルコリラ	口	千トルコリラ
		190	686	3,470	12,056

- (注1) 金額は受渡し代金です。
(注2) 単位未満は切捨てです。

■ 利害関係人との取引状況等（2019年1月19日から2019年7月18日まで）

当作成期中における利害関係人との取引等はありません。

- (注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2019年7月18日現在）

償還日現在、有価証券の組入はありません。

（前作成期末：2019年1月18日現在）

(1) 国内（邦貨建）投資信託受益証券

銘柄	第10作成期末（第58期末）	
	口	数
CAマネープールファンド（適格機関投資家専用）		202,263

(2) 外国（外貨建）投資証券

銘柄	第10作成期末（第58期末）	
	口	数
(ルクセンブルク) Amundi Funds－コンバーチブル・ヨーロッパ (I4HTY シェアクラス、トルコリラ)		3,280

■投資信託財産の構成（2019年7月18日現在）

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 143,760	% 100.0
投資信託財産総額	143,760	100.0

（注）金額の単位未満は切捨てです。

アムンディ・欧州CBファンド（トルコリラコース）〈毎月決算型〉

■資産、負債、元本、基準価額及び償還価額の状況

(2019年2月18日) (2019年3月18日) (2019年4月18日) (2019年5月20日) (2019年6月18日) (2019年7月18日)現在

項 目	第 59 期 末	第 60 期 末	第 61 期 末	第 62 期 末	第 63 期 末	償 還 時
(A) 資 産	245,762,531円	169,027,232円	162,765,025円	154,539,133円	144,313,744円	143,760,239円
コール・ローン等	15,533,525	15,346,809	12,881,408	17,589,517	12,796,669	143,760,239
投資信託受益証券(評価額)	203,375	203,355	203,355	203,355	203,314	—
投資証券(評価額)	230,025,631	153,477,068	149,680,262	136,746,261	131,313,761	—
(B) 負 債	3,312,846	2,354,742	2,361,146	2,738,331	2,426,238	283,061
未払収益分配金	3,055,944	2,133,824	2,135,976	2,141,367	1,985,082	—
未払解約金	—	—	—	347,779	190,990	—
未払信託報酬	231,376	172,378	151,153	148,851	126,007	133,075
未払利息	44	42	37	50	37	405
その他未払費用	25,482	48,498	73,980	100,284	124,122	149,581
(C) 純資産総額(A-B)	242,449,685	166,672,490	160,403,879	151,800,802	141,887,506	143,477,178
元 本	611,188,821	426,764,971	427,195,213	428,273,444	397,016,573	398,579,926
次期繰越損益金	△368,739,136	△260,092,481	△266,791,334	△276,472,642	△255,129,067	—
償還差損金	—	—	—	—	—	△255,102,748
(D) 受 益 権 総 口 数	611,188,821口	426,764,971口	427,195,213口	428,273,444口	397,016,573口	398,579,926口
1万円当たり基準価額(C/D)	3,967円	3,905円	3,755円	3,544円	3,574円	—
1万円当たり償還価額(C/D)	—	—	—	—	—	3,599円71銭

(注記事項)

作成期首元本額	678,529,478円
作成期中追加設定元本額	15,961,300円
作成期中一部解約元本額	295,910,852円

アムンディ・欧州CBファンド（トルコリラコース）〈毎月決算型〉

■ 損益の状況

	第59期 自2019年1月19日	至2019年2月18日	第62期 自2019年4月19日	至2019年5月20日
	第60期 自2019年2月19日	至2019年3月18日	第63期 自2019年5月21日	至2019年6月18日
	第61期 自2019年3月19日	至2019年4月18日	第64期 自2019年6月19日	至2019年7月18日

項 目	第 59 期	第 60 期	第 61 期	第 62 期	第 63 期	第 64 期
(A) 配 当 等 收 益	9,759,913円	6,646,207円	6,600,715円	6,172,052円	6,159,581円	△ 8,353円
受 取 配 当 金	9,760,867	6,647,189	6,604,085	6,173,095	6,160,296	—
支 払 利 息	△ 954	△ 982	△ 3,370	△ 1,043	△ 715	△ 8,353
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	6,130,661	△ 6,983,670	△ 10,724,561	△ 12,857,531	△ 2,869,747	1,197,766
売 買 益	6,541,949	684,248	2,686	9,414	2,071,920	1,695,353
売 買 損	△ 411,288	△ 7,667,918	△ 10,727,247	△ 12,866,945	△ 4,941,667	△ 497,587
(C) 信 託 報 酬 等	△ 257,480	△ 195,573	△ 177,080	△ 175,193	△ 149,845	△ 158,550
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	15,633,094	△ 533,036	△ 4,300,926	△ 6,860,672	3,139,989	1,030,863
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△157,772,904	△100,671,704	△103,007,835	△109,196,095	△109,028,796	△107,800,350
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△223,543,382	△156,753,917	△157,346,597	△158,274,508	△147,255,178	△148,333,261
(配 当 等 相 当 額)	(128,477,349)	(90,085,612)	(90,434,452)	(90,980,109)	(84,651,145)	(85,297,894)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△352,020,731)	(△246,839,529)	(△247,781,049)	(△249,254,617)	(△231,906,323)	(△233,631,155)
(G) 計 (D+E+F)	△365,683,192	△257,958,657	△264,655,358	△274,331,275	△253,143,985	—
(H) 収 益 分 配 金	△ 3,055,944	△ 2,133,824	△ 2,135,976	△ 2,141,367	△ 1,985,082	—
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△368,739,136	△260,092,481	△266,791,334	△276,472,642	△255,129,067	—
償 還 差 損 益 金 (D+E+F+H)	—	—	—	—	—	△255,102,748
追 加 信 託 差 損 益 金	△223,543,382	△156,753,917	△157,346,597	△158,274,508	△147,255,178	—
(配 当 等 相 当 額)	(128,477,349)	(90,085,612)	(90,434,452)	(90,980,109)	(84,651,145)	(—)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△352,020,731)	(△246,839,529)	(△247,781,049)	(△249,254,617)	(△231,906,323)	(—)
分 配 準 備 積 立 金	82,169,605	61,376,203	65,468,078	69,175,264	67,848,744	—
繰 越 損 益 金	△227,365,359	△164,714,767	△174,912,815	△187,373,398	△175,722,633	—

(注1) (B)有価証券売買損益は各期末（第59期から第63期まで）の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

分配金の計算過程

第59期計算期間末における費用控除後の配当等収益（9,601,769円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（128,477,349円）および分配準備積立金（75,623,780円）より分配対象収益は213,702,898円（10,000口当たり3,496円）であり、うち3,055,944円（10,000口当たり50円）を分配金額としております。

第60期計算期間末における費用控除後の配当等収益（6,450,634円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（90,085,612円）および分配準備積立金（57,059,393円）より分配対象収益は153,595,639円（10,000口当たり3,599円）であり、うち2,133,824円（10,000口当たり50円）を分配金額としております。

第61期計算期間末における費用控除後の配当等収益（6,423,635円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（90,434,452円）および分配準備積立金（61,180,419円）より分配対象収益は158,038,506円（10,000口当たり3,699円）であり、うち2,135,976円（10,000口当たり50円）を分配金額としております。

第62期計算期間末における費用控除後の配当等収益（5,996,859円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（90,980,109円）および分配準備積立金（65,319,772円）より分配対象収益は162,296,740円（10,000口当たり3,789円）であり、うち2,141,367円（10,000口当たり50円）を分配金額としております。

第63期計算期間末における費用控除後の配当等収益（6,009,736円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（84,651,145円）および分配準備積立金（63,824,090円）より分配対象収益は154,484,971円（10,000口当たり3,891円）であり、うち1,985,082円（10,000口当たり50円）を分配金額としております。

■分配金のお知らせ

決 算 期	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期
1 万口当たりの分配金（税込み）	50円	50円	50円	50円	50円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日目までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超過して支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【分配原資の内訳】

（単位：円・1万口当たり・税込み）

項 目	第59期	第60期	第61期	第62期	第63期
	(2019年1月19日 ～2019年2月18日)	(2019年2月19日 ～2019年3月18日)	(2019年3月19日 ～2019年4月18日)	(2019年4月19日 ～2019年5月20日)	(2019年5月21日 ～2019年6月18日)
当期分配金	50	50	50	50	50
（対基準価額比率）	(1.245%)	(1.264%)	(1.314%)	(1.391%)	(1.380%)
当期の収益	50	50	50	50	50
当期の収益以外	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	3,446	3,549	3,649	3,739	3,841

（注1）「対基準価額比率」は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なる点にご留意ください。

（注2）「当期の収益」「当期の収益以外」は小数点以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

■投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2014年 3 月 28 日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2019年 7 月 18 日		資産総額	143,760,239円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	283,061円
				純資産総額	143,477,178円
受益権口数	123,254,735口	398,579,926口	275,325,191口	受益権口数	398,579,926口
元本額	123,254,735円	398,579,926円	275,325,191円	1万口当たり償還金	3,599.71円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	187,289,370円	187,172,945円	9,994円	0円	0.0000%
第2期	471,621,151	476,132,038	10,096	0	0.0000
第3期	556,310,169	552,769,160	9,936	70	0.7000
第4期	779,259,077	768,282,348	9,859	70	0.7000
第5期	797,013,420	769,620,913	9,656	70	0.7000
第6期	929,395,087	923,006,193	9,931	70	0.7000
第7期	924,979,973	861,525,330	9,314	70	0.7000
第8期	1,020,697,606	1,066,228,206	10,446	70	0.7000
第9期	1,057,074,891	1,063,930,613	10,065	70	0.7000
第10期	1,047,858,230	1,081,887,688	10,325	70	0.7000
第11期	1,021,952,337	1,045,367,995	10,229	70	0.7000
第12期	1,018,915,874	1,022,215,639	10,032	70	0.7000
第13期	989,536,281	950,557,293	9,606	70	0.7000
第14期	1,162,989,284	1,173,112,816	10,087	70	0.7000
第15期	1,147,374,553	1,111,827,545	9,690	70	0.7000
第16期	1,123,010,527	1,127,368,575	10,039	70	0.7000
第17期	1,120,606,441	1,043,790,499	9,315	70	0.7000
第18期	1,121,720,244	942,276,440	8,400	70	0.7000
第19期	1,075,264,669	925,089,061	8,603	70	0.7000
第20期	1,010,819,098	934,605,742	9,246	70	0.7000
第21期	767,727,461	677,192,622	8,821	70	0.7000
第22期	231,839,178	180,662,603	7,793	70	0.7000
第23期	231,555,399	177,248,176	7,655	70	0.7000
第24期	220,288,789	174,267,719	7,911	70	0.7000
第25期	219,570,624	169,023,811	7,698	70	0.7000
第26期	219,915,848	162,543,250	7,391	70	0.7000
第27期	206,374,807	144,917,434	7,022	70	0.7000
第28期	186,149,378	131,437,607	7,061	70	0.7000
第29期	181,479,198	124,583,712	6,865	70	0.7000
第30期	181,744,482	124,078,954	6,827	70	0.7000
第31期	176,841,486	118,007,647	6,673	70	0.7000
第32期	159,669,442	102,799,984	6,438	70	0.7000

アムンディ・欧州CBファンド（トルコリラコース）＜毎月決算型＞

計 算 期	元 本 額	純 資 産 総 額	基 準 価 額	1 万口当たり分配金	
				金 額	分 配 率
第 33 期	155,747,009円	104,918,894円	6,736円	70円	0.7000%
第 34 期	154,516,346	93,259,958	6,036	70	0.7000
第 35 期	153,719,992	96,254,997	6,262	70	0.7000
第 36 期	154,009,789	96,773,353	6,284	70	0.7000
第 37 期	163,849,094	99,129,412	6,050	70	0.7000
第 38 期	155,091,537	100,331,839	6,469	70	0.7000
第 39 期	131,762,289	85,235,067	6,469	70	0.7000
第 40 期	153,226,468	99,962,355	6,524	70	0.7000
第 41 期	291,217,295	182,697,503	6,274	70	0.7000
第 42 期	663,903,645	425,414,804	6,408	70	0.7000
第 43 期	1,188,083,051	728,141,151	6,129	70	0.7000
第 44 期	1,571,497,601	909,358,580	5,787	70	0.7000
第 45 期	1,215,502,827	689,294,254	5,671	70	0.7000
第 46 期	1,108,367,409	642,251,351	5,795	70	0.7000
第 47 期	1,111,197,995	620,378,718	5,583	70	0.7000
第 48 期	1,100,619,298	583,036,798	5,297	70	0.7000
第 49 期	1,089,674,705	556,808,682	5,110	70	0.7000
第 50 期	997,716,624	491,579,672	4,927	70	0.7000
第 51 期	986,480,364	453,443,196	4,597	70	0.7000
第 52 期	818,351,755	368,146,160	4,499	70	0.7000
第 53 期	708,343,629	247,797,679	3,498	70	0.7000
第 54 期	667,404,399	226,216,684	3,389	50	0.5000
第 55 期	670,639,116	253,486,888	3,780	50	0.5000
第 56 期	674,279,316	265,307,681	3,935	50	0.5000
第 57 期	674,891,330	259,692,457	3,848	50	0.5000
第 58 期	678,529,478	255,176,903	3,761	50	0.5000
第 59 期	611,188,821	242,449,685	3,967	50	0.5000
第 60 期	426,764,971	166,672,490	3,905	50	0.5000
第 61 期	427,195,213	160,403,879	3,755	50	0.5000
第 62 期	428,273,444	151,800,802	3,544	50	0.5000
第 63 期	397,016,573	141,887,506	3,574	50	0.5000

■償還金のお知らせ

償 還 決 算 日	2019年7月18日
1 万口当たりの償還金 (税込み)	3,599円71銭